

陶芸教室を行いました

7月12日（火）に田人町の陶芸の店「土みに館」の方々に外部講師として来校していただき、陶芸を教えていただきました。

カップを作る時の手びねりの方法や皿を作る時のたたらの使い方について教えていただき、生徒は思い思いの成形に取り組みました。手で作品の厚さを確かめながらカップを制作する生徒、家族と一緒に使えるように使いやすさを考える生徒、模様を丁寧に刻んでいく生徒などなど、こだわりをもって作っている姿が印象的でした。



成形した作品は、「土みに館」で仕上げてください、9月上旬に、完成した作品を学校で鑑賞しました。今後、文化祭や作品展で多くの皆さんに観ていただき、家庭に持ち帰った後は、大切に使ってほしいと思います。

「土みに館」の方々には、大変お世話になりました。本当にありがとうございます。



コラム

講師の方は、江戸時代に作られていた「名古曾^{なごそ}焼き」を復刻されました。陶芸教室の時は、勿来の土で作られていた陶器の話を知ることができ、生徒達は地域のことについて知る貴重な機会になりました。

